

ご提案書

ドラフト版 2016年10月11日 作成

1. ご支援の狙い

(実施：2016年10月11日 (水) 14:45~15:10)

◆ 依頼の目的：仮説
売上目標達成のための体制作り

- 業務のIT化推進
- 在庫管理の仕組み作り

◆ 求められる施策：仮説

- 情報活用力を強化して、業務プロセスの最適化を計る
- リアルタイムなデータ情報の一元管理及び共有化できる仕組み
- いち早く状況変化を察知し、判断を行うことができる実行力のある組織体制

◆ 求められる期待効果：仮説

- 業務の最適化、スムーズな部門間の連携
- 経営上の意思決定への迅速化と共有化
- 情報の精度向上と可視化
- 業務の属人化の排除
- チェックポイントの早期監視

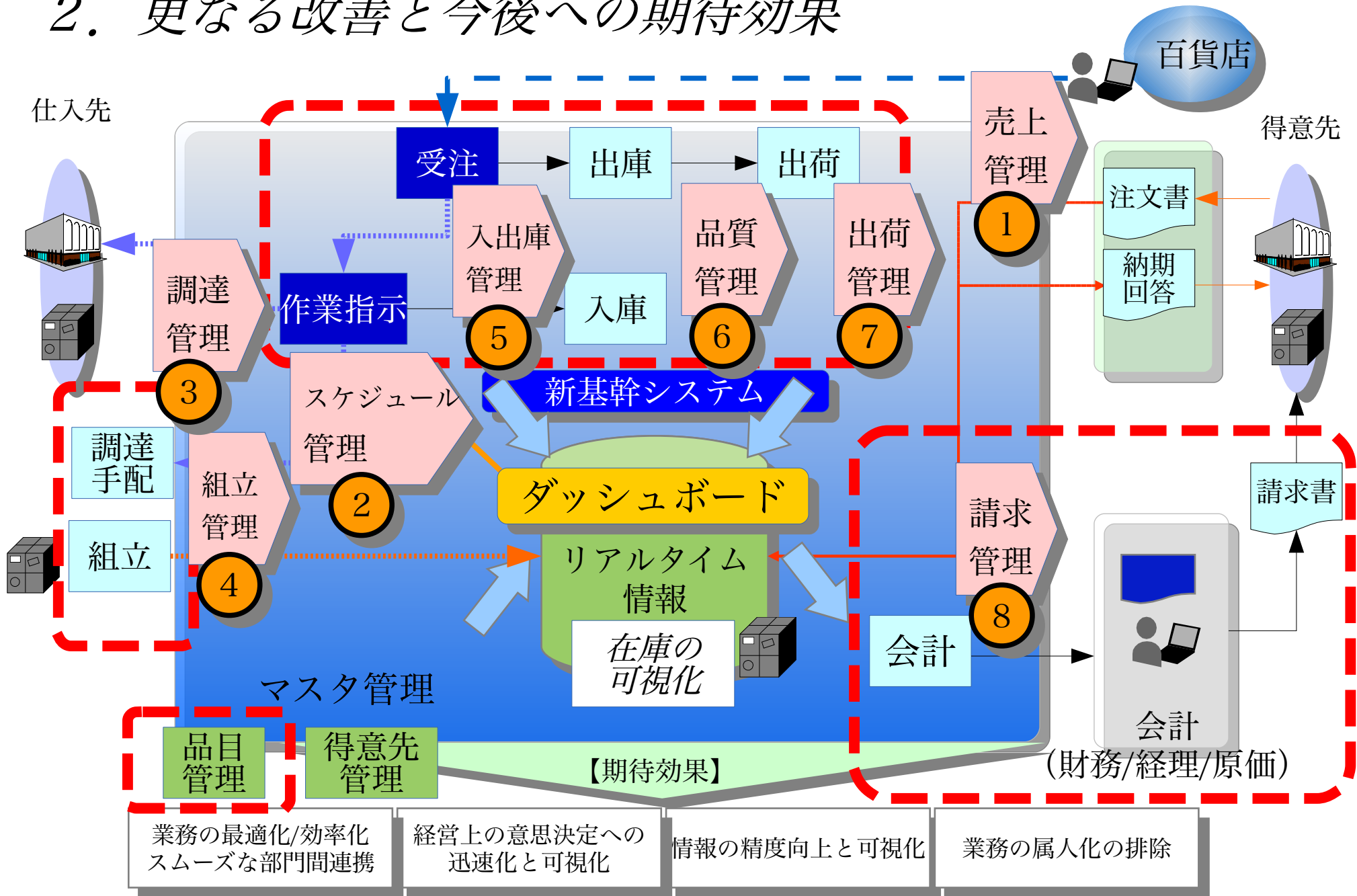
目的を達成するための具体的な経営課題/ニーズが、何かを2回目で確認する

情報活用による業務改革

Phase1：属人的な業務
⇒プロセス化、データ標準化
Phase2：共通・効率的業務
⇒ナレッジ化
Phase3：自発的・強調的業務

幹となる業務プロセスの洗い出し

2. 更なる改善と今後への期待効果



- 【期待効果】
- 業務の最適化/効率化
スムーズな部門間連携
 - 経営上の意思決定への
迅速化と可視化
 - 情報の精度向上と可視化
 - 業務の属人化の排除

3. 参考：生産形態の種類

